

学制 150 年企画展—学校資料から見える世界—



先日、高知県立公文書館(旧県立図書館・高知城博物館北側)1階で開催されている標記の企画展を見学させていただきました。

展示は3部構成になっており、第1部は「学制150年の歩み」を紹介しています。年表形式でまとめられ、明治4年(1871)の廃藩置県・文部省創設、明治5年(1872)の学制発布から令和2年(2020)高知県立高知短期大学閉校(社会人教育機能は県立大学へ引き継がれる)

までの県内や国の法令・制度面等の事項が紹介されています。

第2部は「学校資料から見える世界」と題して、旧土佐清水市立大津小学校の学校資料が多く紹介されています。当教育委員会としましても「高知県学校資料を考える会(目良裕昭代表)」に指導を受けつつ、地元土佐清水市郷土史同好会等と協力して大津小学校の学校日誌・文集等の保存活動を進めてきました。

今回の展示では『大津小学校休校記念誌(平成4年)』『叶崎便り第75号(平成4年)』等の多くの文集や便りが展示されています。中でも学校での田んぼづくりの経緯と観察記録を記した資料や児童が記録した『田んぼにつき(昭和60年)』は当時の学校生活の様子が生き生きと伝わってきます。また、文集『おとうさんおかあさん—父の日・母の日特集号—(昭和51年)』は遠洋漁業に従事する父や父不在の家庭を守る母等の「父の日・母の日」を記念して編まれた文集であり、飾り気のない子どもの文章からは、普段父がいない寂しさや会いたい気持ちが見え隠れしています。

旧大津小学校には文集や便り以外にも、明治25年から昭和60年までの約90年の『学校日誌』が残っており、様々な時代の地域の様相や学校史が垣間見えます。

第3部は「懐かしい学校の風景」と題して、旧大津小学校や旧越知町立片岡小学校等の校舎や景観の写真、机やイス・黒板・地球儀等の教材教具が展示され、昭和時代の学校の様子が復元されまし



た。自分の小学生時代を懐かしく思い出したことでした。

今月 9 月 26 日まで展示されています。機会があれば是非ご見学ください。

◎高知県立公文書館（高知市丸ノ内 1 丁目版 10 号、電話 088-856-5024）

9 月 3 日（土） 14：00～15：30 場所：高知県立公文書館

講話「学校資料の地から一保存し、活用する、10 年の経験から一」

宮城学院女子大学教授 大平 聡 氏 ※要申込（公文書館へ）

9 月 11 日（日） 14：00～15：50 場所：高知県立公文書館

講話「学校日誌と学校文集一土佐清水市立大津小学校を事例に一」

高知県立高知城歴史博物館館長 渡部 淳 氏 ※要申込（公文書館へ）

『新土佐清水市史・資料編』学校資料部会の打ち合わせを実施！

8 月 29 日（月）14:00～15:30 に標記「打ち合わせ会」を高知市民活動サポートセンター小会議室（高知市役所鷹匠庁舎 2 階）で開催しました。

会議には、市史執筆協力員（市史調査協力員兼任）の次の 4 人の協力員さんにご出席いただきました。会議では、資料編 500 頁の編集概要と学校資料部分の調査・執筆内容について協議させていただきました。

（1）資料編の概要

①中世文書 「石谷家文書」「加久見関係文書」「長宗我部地検帳（市域関係）」「金剛福寺文書」

②近世～近代文書 カツオ漁業関係他

③中世石造物（和泉砂岩製一石五輪や五輪塔）図版や写真、分布図等

④遍路道関係石造物及び近世石造物・中世石仏・近世～近代自然災害碑等
拓本・翻刻・分布図

⑤学校資料

⑥中世山城上空写真等

⑦同和教育史教材・資料等

※頁数等は調査状況次第確定させる。

（2）出席者

【市史執筆協力員（市史調査協力員兼任）】

(1)高知県学校資料を考える会代表・県立歴史民俗資料館資料調査員 目良裕昭

(2) " " ・高知新聞記者 楠瀬慶太

(3) " " ・高知県立高知城歴史博物館 高木翔太

(4)大手前大学国際日本学部講師 石畑匡基

(5)市史編集委員会委員長（市史編さん室）田村公利

【編集後記】

8 月 16 日夕刻より妻と二人で発熱があり、翌日二人で足摺病院の発熱外来を受診。検査結果は陽性。8 月 27 日まで自宅療養しておりました。基礎疾患もあり不安もありましたが、何とか無事でした。3 日間ほど 38 度を超える発熱があり本当にしんどかったです。皆様コロナには十分お気をつけください。マスク・換気・三密回避を徹底。